

CE

R-net LCDカラー

ユーザーズマニュアル | 日本語

はじめに

この取扱説明書はR-net LCDカラー電動車いすの取扱説明書の一部を構成し、操作パネルの機能を解説しています。

電動車いすとその付属品に同梱されている全マニュアルのすべての指示と警告を読み、それに従ってください。誤った使用により使用者が怪我をしたり、車いすを損傷したりする可能性があります。これらの危険を緩和するために、ドキュメンテーションをすべて注意深くお読みください。特に安全についての指示および関連する警告表示に注意してください。

使用を始める前に、車椅子と付属品の各種ボタン、機能およびステアリング制御や、座席調節の可能性等の確認に十分な時間をとっていただくことは、極めて重要です。

すべての情報、写真、イラスト、仕様は、その時点で入手できる製品情報を基にしています。図とイラストは代表的な例であり、具体的な部品の正確な描写としては意図されていません。

当社には事前通知無しに製品に変更を行なう権限があります。

Permobilが作成および発行

バージョン: 2

日付: 2024-03-11

発注番号: 341850 jpn-JP

ベルモビールへのお問い合わせ方法

Permobil K.K. / ベルモビール株式会社

135-0004

2 Chome-7-6 Morishita, Koto-kiss, Tokyo /
東京都江東区森下2-7-6

Japan / 日本



+81 03 6659 9500



+81 03 6659 9507



pkk.support@permobil.com



www.permobil.com

ベルモビールグループ本社

Permobil AB

Per Uddéns väg 20

861 36 Timrå

Sweden



+46 60 59 59 00



info@permobil.com



www.permobil.com

1	安全性	4			
1.1	警告表示のタイプ	4	2.7.8	制御システムの温度	17
1.2	警告表示	4	2.7.9	モーターの温度	18
2	LCDカラーディスプレイ付きR-net操作パネル		2.7.10	砂時計	18
2.1	一般	5	2.7.11	緊急停止	18
2.2	充電ソケット	6	2.8	設定メニュー	19
2.3	ジャックソケット	6	2.8.1	時刻	19
2.4	機能ボタン	7	2.8.2	距離	20
2.4.1	On/Off ボタン	7	2.8.3	バックライト	21
2.4.2	ホーンボタン	7			
2.4.3	最大速度ボタン	7			
2.4.4	モードボタン	7			
2.4.5	プロフィールボタン	7			
2.4.6	ハザード警告ボタンとLED	8			
2.4.7	ライトボタンおよびLED	8			
2.4.8	左方向指示灯ボタンおよびLED	9			
2.4.9	右方向指示灯ボタンおよびLED	9			
2.5	制御システムのロックとロック解除	10			
2.5.1	キーロック	10			
2.5.2	キーパッドのロック	11			
2.6	シート機能	12			
2.6.1	運転モードに戻ります	12			
2.6.2	座席の操作	13			
2.6.3	メモリー	14			
2.7	ディスプレイ	16			
2.7.1	画面シンボル	16			
2.7.2	バッテリーインジケーター	16			
2.7.3	最大速度インジケーター	17			
2.7.4	現在のプロフィール	17			
2.7.5	インフォーカス	17			
2.7.6	制限速度	17			
2.7.7	再起動	17			

1 安全性

1.1 警告表示のタイプ

この説明書では次のタイプの警告表示が使用されています:



警告!

回避できなかった場合に、重傷または死亡ならびに製品やその他の所有物への損害の原因となる可能性がある危険な状況を示しています。



注意事項!

防げなかった場合に、製品やその他の所有物への損害の原因となる可能性がある、危険な状況を示しています。



重要!

重要な情報を示します。

1.2 警告表示



警告! 破損したジョイスティックのカバーは必ず交換します。

雨、雪、泥、水しぶきなど、どのような種類の水分にも車いすをさらさないようにしてください。

カバーやジョイスティックブーツにひび割れや裂け目がある場合は、ただちに交換する必要があります。これを怠ると湿気が電子装置に入る可能性があり、怪我や火災を含む所有物の損害の原因になります。



重要! ジョイスティックを放すとシートの動きが止まります

ジョイスティックを放すと、座席の動きが止まります。



重要! 提供されたバッテリー充電器のみを使用してください

車いすと一緒に提供されたバッテリー充電器以外の何らかのデバイス、またはロックキーが操作パネルの充電器ソケットで接続された場合、車いすの保証は無効になります。

2 LCDカラーディスプレイ付きR-net操作パネル

2.1 一般

操作パネルはジョイスティック、機能ボタン、ディスプレイで構成されています。充電ソケットはパネルの前部にあります。パネルの根元にジャックソケットが2つあります。操作パネルは、パネルの底部に切り替えスイッチおよび/または図に示すよりも大きいヘビーデューティジョイスティックを備えている場合があります。

また、車いすには操作パネルの他に、追加の座席操作パネルが装備されている場合があります。



2.2 充電ソケット

このソケットは車いすを充電したり、ロックしたりする場合のみに使用するものです。このソケットにはいかなる種類のプログラミングケーブルも接続しないでください。このソケットは、他の電動デバイスの電源として使用しないでください。他の電気機器を接続すると、制御システムが損傷したり、車いすのEMC（電磁両立性）性能に影響を与えたりする可能性があります。

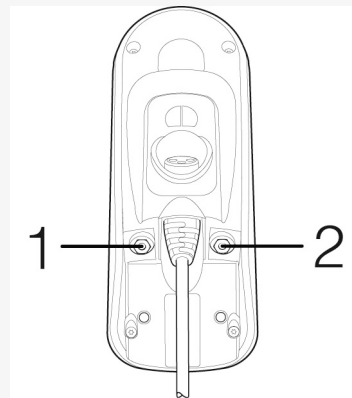
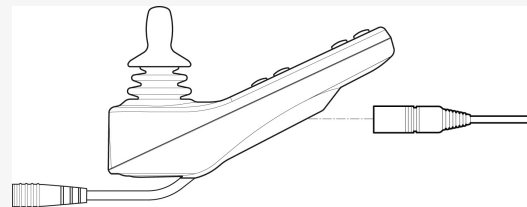


重要! 提供されたバッテリー充電器のみを使用してください

2.3 ジャックソケット

外部のオン/オフ切り替えジャック（1）は、ユーザーがバディボタンのような外部デバイスを使用して制御システムをオンまたはオフに切り替えられるようにします。

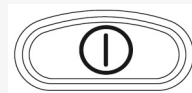
外部のプロファイル切り替えジャック（2）は、ユーザーがバディボタンのような外部デバイスを使用してプロフィールを選択できるようにします。運転中にプロフィールを変更するには、このボタンを押すだけです。



2.4 機能ボタン

2.4.1 On/Off ボタン

On/Off ボタンで車いすの電源をオンまたはオフにします。



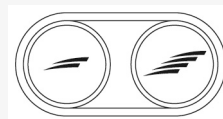
2.4.2 ホーンボタン

このボタンが押されている間、ホーンが鳴ります。



2.4.3 最大速度ボタン

これらのボタンは、車いすの最高速度を増減させます。制御システムのプログラム方法によっては、これらのボタンを押すと画面が短時間表示される場合があります。



2.4.4 モードボタン

モードボタンを押すと、ユーザーは制御システムで使用可能な動作モードをナビゲートできます。使用可能なモードの数は異なります。



2.4.5 プロフィールボタン

プロフィールボタンを押すと、ユーザーはコントロールシステムに使用可能なプロフィールをナビゲートできます。使用可能なプロフィールの数は異なります。



2.4.6 ハザード警告ボタンとLED

車いすにライトが取り付けられている場合にのみ利用可能です。

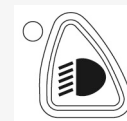
このボタンは車いすのハザードライトをONまたはOFFにします。ハザードライトは車いすが他人に対して障害物になる位置にある場合に使用されます。ハザードライトをONにするにはボタンを押し、OFFにするにはボタンをもう一度押してください。有効にすると、LEDインジケータが車いすのハザードインジケータと同期して点滅します。



2.4.7 ライトボタンおよびLED

車いすにライトが取り付けられている場合にのみ利用可能です。

このボタンは車いすのライトをONまたはOFFにします。ライトをONにするにはボタンを押し、OFFにするにはボタンをもう一度押してください。作動すると、LEDインジケータが点灯します。



2.4.8 左方向指示灯ボタンおよびLED

車いすにライトが取り付けられている場合にのみ利用可能です。

このボタンは車いすの左方向指示灯をONまたはOFFにします。方向指示灯をONにするにはボタンを押して、OFFにするにはボタンをもう一度押してください。有効にすると、LEDインジケーターが、車いすの方向指示灯と同期して点滅します。



2.4.9 右方向指示灯ボタンおよびLED

車いすにライトが取り付けられている場合にのみ利用可能です。

このボタンは車いすの右方向指示灯をONまたはOFFにします。方向指示灯をONにするにはボタンを押して、OFFにするにはボタンをもう一度押してください。有効にすると、LEDインジケーターが、車いすの方向指示灯と同期して点滅します。



2.5 制御システムのロックとロック解除

制御システムは2つの方法のいずれかでロックできます。キーパッドのボタンシーケンスを使用するか、物理キーを使用します。制御システムのロック方法は、システムのプログラム方法によって異なります。



2.5.1 キーロック

キーロックで車いすをロックするには：

- PGDT付属のキーをジョイスティックモジュールの充電器ソケットに差し込んで取り外します。
- これで車いすがロックされました。

車いすのロックを解除するには：

- PGDT付属のキーを充電器ソケットに差し込んで取り外します。
- これで車いすがロック解除されました。

2.5.2 キーパッドのロック

キーパッドを使用して車いすをロックするには：

- ・ 制御システムの電源を入れている間、オン/オフボタンを押し続けます。
- ・ 1秒後に制御システムがビープ音を鳴らします。オン/オフボタンを離します。
- ・ 制御システムが音を鳴らすまでジョイスティックを前方に傾けてください。
- ・ 制御システムが音を鳴らすまでジョイスティックを後方に傾けてください。
- ・ ジョイスティックをリリースすると長い信号音が鳴ります。
- ・ これで車いすがロックされました。

車いすのロックを解除するには：

- ・ 制御システムがオフになったら、オン/オフボタンを押します。
- ・ 制御システムが音を鳴らすまでジョイスティックを前方に傾けてください。
- ・ 制御システムが音を鳴らすまでジョイスティックを後方に傾けてください。
- ・ ジョイスティックをリリースすると長い信号音が鳴ります。
- ・ これで車いすがロック解除されました。



2.6 シート機能

シート機能には、一部のシートモデルで利用できないものがあります。

座席によっては、操作パネルのジョイスティックを使って座席機能をコントロールできます。一部のモデルは3つの座席位置を記録することができます。座席の調整装置は記録されたそれぞれの位置を保管しています。これで事前に保存した座席位置を再現することが簡単になります。

2.6.1 運転モードに戻ります

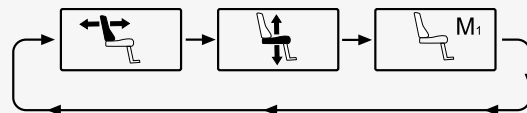
速度計付きの標準ディスプレイの画像が操作パネルのディスプレイに表示されるまでモードボタンを1回以上押してください。



2.6.2 座席の操作

1. 座席機能アイコンが操作パネルのディスプレイに表示されるまでモードボタンを1回以上押してください。
2. ジョイスティックを左右に動かして座席機能を選択します。選択された座席機能のアイコンがディスプレイ上に表示されます。
表示されるアイコンは、シートモデルと利用可能な機能によって異なります。
3. 機能をアクティブ化するにはジョイスティックを前後に動かします。

Mシンボルが座席のアイコンと一緒に表示された場合、メモリー機能が有効になっています。ジョイスティックを左右に動かして代替りとなる座席機能を選択します。



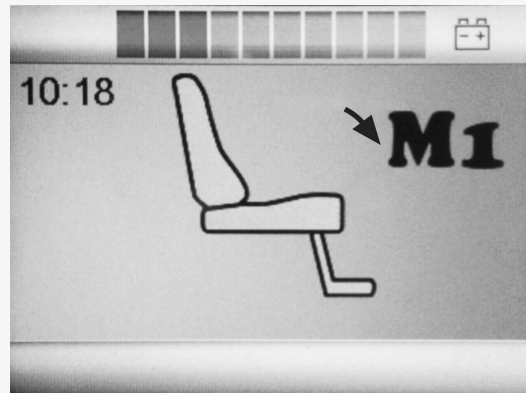
2.6.3 メモリー

2.6.3.1 メモリーに座席位置を保存する

一部の座席制御システムは3つの座席位置を記録することができます。座席の調整装置は記録されたそれぞれの位置を保管しています。これで事前に保存した座席位置を再現することが簡単になります。

シート位置をメモリーに保存するには、次の手順に従います。

1. 座席機能を適切なポジションに調整します。
2. 座席機能アイコンが操作パネルのディスプレイに表示されるまでモードボタンを1回以上押して、座席メモリー機能をオンにしてください。
3. ジョイスティックを左右に動かして記録された位置(M1、M2またはM3)を選択してください。座席アイコンと選択された記録済位置用のメモリーシンボルMが操作パネルのディスプレイ上に表示されます。
4. 保存機能を有効化するにはジョイスティックを後方に動かしてください。メモリーシンボルMの横に矢印が表示されます。
5. 現在の位置を保存するには、ジョイスティックを前方に動かし、メモリーシンボルMの横にある矢印が消えるまでその位置に保持します。



2.6.3.2 シート位置をメモリーから取り出す

メモリーからシート位置を呼び出すには、次の手順に従います。

1. 座席機能アイコンが操作パネルのディスプレイに表示されるまでモードボタンを1回以上押してください。
2. ジョイスティックを左右に動かして記録された位置(M1、M2またはM3)を選択してください。座席アイコンと選択された記録済位置用のメモリーシンボルMが操作パネルのディスプレイ上に表示されます。
3. ジョイスティックを前方向に押します。座席は以前に保存された位置に調整されます。安全上の理由から、座席が記録済位置に完全に調整されるまで、ジョイスティックを前方に保持する必要があります。座席が記憶済位置に調節されると、移動は停止します。



重要! ジョイスティックを放すとシートの動きが止まります



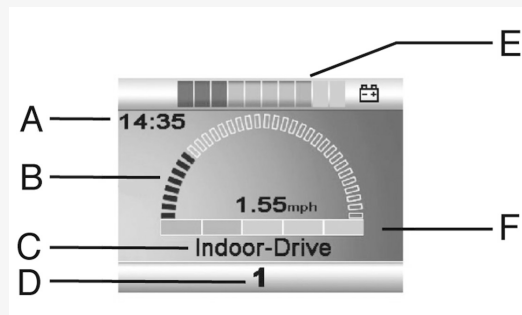
2.7 ディスプレイ

制御システムのステータスがディスプレイに表示されます。ディスプレイのバックライトが点いている場合、制御システムはONになっています。

2.7.1 画面シンボル

R-net運転画面には常に表示される共通部分と特定の条件下のみで表示される部分があります。以下は、プロファイル1の典型的な運転画面の図です。

- A. 時計
- B. 速度計
- C. プロフィール名
- D. 現在のプロフィール
- E. バッテリーインジケーター
- F. 最大速度インジケーター



2.7.2 バッテリーインジケーター

これは使用可能なバッテリー充電を表示し、ユーザーにバッテリーの状態について警告するために使用できます。

- ・ 安定した光：すべて順調です。
- ・ ゆっくり点滅：操作システムは正しく機能していますが、出来る限り早くバッテリーを充電してください。
- ・ 強く光る：車いすのバッテリーが充電中です。充電器を外し、制御システムを再度OFFからONにするまでは車いすを運転できません。



2.7.3 最大速度インジケータ

これは現在の最大速度設定を表示します。

最大速度設定はスピードボタンを使って調整します。



2.7.4 現在のプロフィール

プロフィール番号は現在の操作システムで操作しているか示します。プロフィールテキストは現在操縦している操作システムの名前または説明です。



2.7.5 インフォーカス

二次ジョイスティックモジュールやデュアルアテンダントモジュールなど、制御システムに複数の直接制御方法が含まれている場合は、車いすをコントロールするモジュールに、この記号が表示されます。



2.7.6 制限速度

車いすの速度が制限された場合（例えばシートを高くした場合など）このシンボルが表示されます。車いすの運転が禁止されている場合、このシンボルが点滅します。



2.7.7 再起動

制御システムの再起動が必要な場合、モジュールの再設定などではこのシンボルが点滅します。



2.7.8 制御システムの温度

このシンボルが表示されると、安全機能が作動したことを意味します。この安全機能はモーターへの電力供給を減らし、制御システムがクールダウンすると自動的にリセットします。このシンボルが表示された場合は、ゆっくり運転するか車いすを止めてください。制御システムの温度が上昇し続けると、制御システムのクールダウンが必要な水準に達する可能性があります。その水準では運転することはできなくなります。



2.7.9 モーターの温度

このシンボルが表示されると、安全機能が作動したことを意味します。この安全機能はモーターへの電力供給を減少させて、一定の時間後に自動的にリセットします。システムがリセットされると、このシンボルは消えます。このシンボルが表示された場合は、ゆっくり運転するか車を止めてください。車いすに余計な力がかかる事を防ぐために、ペルモビールはシンボルが消えた後に短い期間、ゆっくり運転する事をお勧めします。シンボルが複数回表示され、車いすが運転制限の章で述べられているいずれの条件下でも運転されていない場合、車いすに不具合が生じている可能性があります。担当のサービス技術者までお問い合わせください。

2.7.10 砂時計

このシンボルは制御システムが状態を変えている時に表示されます。例としては、プログラミングモードに切り替わる場合などです。シンボルは砂が流れ落ちるアニメーションを表示します。

2.7.11 緊急停止

制御システムがラッチドライブあるいはアクチュエータ動作に対してプログラムされる場合、通常緊急停止スイッチは外部プロファイル・スイッチジャックに接続されます。緊急停止スイッチが操作された、または接続を外された場合、このシンボルは点滅します。



2.8 設定メニュー

設定メニューでは、時計、画面の明るさ、背景色などを設定できます。

両方の速度ボタンを同時に押し続けると、設定メニューが開きます。

ジョイスティックを動かしてメニューをスクロールします。

ジョイスティックを右に倒せば、関連する機能オプションを含むサブメニューが表示されます。

メニュー下部の終了を選択し、ジョイスティックを右に動かして設定メニューを終了します。

メニューの項目は下記のセクションで説明されています。

2.8.1 時刻

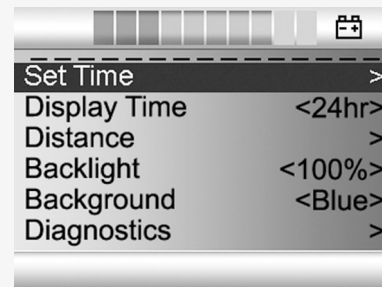
下記のセクションは時刻に関するサブメニューを説明します。

時刻を設定

ユーザーが時刻を設定できます。

時刻を表示

ここでは時刻表示の形式を設定したり、OFFに切り替えたりします。12時間表示、24時間表示またはOffを選べます。



2.8.2 距離

下記のセクションは距離に関するサブメニューを説明します。

合計距離	この値は電源モジュール内に保存されます。現在の電源モジュールがシャーシに取り付けられてから走った合計距離に関係しています。
トリップ距離	この値はジョイスティックモジュール内に保存されます。この値は最後にリセットしてから走行した合計距離に関係しています。
距離の表示	合計距離またはトリップ距離のどちらが走行距離計としてジョイスティックモジュールに表示されるか設定します。
トリップ距離をクリアする	ジョイスティックを右に動かすとトリップ距離の値がクリアされます。
終了	ジョイスティックを右に動かすと、設定メニューを終了します。

Total Distance	0012345
Trip Distance	0000123
Display Distance	<Trip>
Clear Trip Distance	>
Exit	>

2.8.3 バックライト

下記のセクションは バックライトに関するサブメニューを説明します。

バックライト	ここでは画面のバックライトを設定します。0%～100%の間で設定できます。
背景情報	画面背景の色を設定します。青が標準ですが、非常に明るい日光の下では、背景を白くすることでディスプレイの可視性が高まります。青、白、自動から選択できます。

permobil

341850 jpn-JP



www.permobil.com